

第57事業年度

令和6年度

事業報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

第57事業年度 事業報告書

令和6年度

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

令和6年度における当基金の主な事業内容は、次のとおりである。

I. 事業の概要について

当年度の国際情勢は、ロシアとウクライナの戦争の長期化や中東での紛争の緊迫化等終結への糸口が見られないなか、アメリカの新大統領による様々な政策に株価や為替が敏感に反応し、世界経済に及ぼす影響が懸念される状況にあった。

日本の経済は、大手企業が揃って賃上げを実施するなど好況を思わせる報道がされる一方で、光熱費や食料品等数多くの値上げが行われ、家計への圧迫が重く、景気の回復は実感できない状況にある。

配合飼料価格については、海外の原料相場が弱含みとなり大幅な値上りは収まったものの高止まりが続き、畜産生産者にとっては厳しい状況が続いた。

そのような中、補填事業については、令和6年度は通期において価格差補填金の交付は無く終了した。

また、当年度の通常価格差補填金の交付財源については、積立金単価をトンあたり600円増額し、令和4年度及び5年度の通常価格差補填のために公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）より借り入れた資金の償還を行いつつ通常補填財源の造成に取り組んだ。

なお、業務運営については、理事会・評議員会・監査等をWEB（リモート）方式を併用した対応、事務局業務についても時差出勤・一時在宅勤務の取り組みを継続した。

1. 契約数量について

当年度の当初契約は、1,225,844.92トン（前年比101.9%,+22,939.88トン）、件数は3,357件（前年度当初比93.8%,▲222件）となった。

その後、加入生産者の廃業、家畜伝染病予防法対応などによる解約（▲4,724.36トン）及び基金間移動（転入増+528.7トン）により、数量は▲4,195.66トン、件数は▲91件となり、当年度の確定契約数量は1,221,649.26トン（前年度確定比101.9%,+22,756.7トン）となった。

(単位：トン)

	当初契約数量	解約数量	基金間移動数量	確定契約数量
第1四半期	303,569.64	—	—	303,569.64
第2四半期	302,555.99	▲337.80	—	302,218.19
第3四半期	312,003.48	▲994.90	+ 267.35	311,275.93
第4四半期	307,715.81	▲3,391.66	+ 261.35	304,585.50
年度 計	1,225,844.92	▲4,724.36	+ 528.70	1,221,649.26

2. 準備財産（通常補填準備財産・異常補填準備財産）について

(1) 補填積立金（通常補填積立金・別途納付金・異常補填積立金）

① 積立金単価（トン当たり）

負担区分	通常補填積立金	別途納付金	異常補填積立金
加入生産者	800円	—	—
2・4号会員	400円	—	—
1号会員 (全国連)	1,200円 (積増金800円含む)	—	220円
計	2,400円	—	220円

② 通常補填準備財産（通常補填積立金・別途納付金）

通常補填積立金として、各四半期の納入期限までにトン当たり2,400円、総額2,931,958,224円を受け入れた。

なお、当年度の別途納付金は前年度末（令和5年度末）の正味の通常補填財源がマイナスであったため徴収は行わなかった。

③ 異常補填準備財産（異常補填積立金）

異常補填積立金として、各四半期の納入期限までにトン当たり220円、総額269,802,000円を受け入れた。

なお、第1四半期分及び第2四半期分の合計133,348,000円を令和6年9月30日に、第3四半期分及び第4四半期分の合計136,454,000円を令和7年3月28日に、公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）へ全額納入した。

〈令和 6 年度 積立金実績〉

	通常補填積立金	別途納付金	異常補填積立金	四半期計
第 1 四半期分	728,567,136円	—	66,785,350円	795,352,486円
第 2 四半期分	725,323,656円	—	66,562,650円	791,886,306円
第 3 四半期分	747,062,232円	—	68,699,074円	815,761,306円
第 4 四半期分	731,005,200円	—	67,754,926円	798,760,126円
計	2,931,958,224円	—	269,802,000円	3,201,760,224円

(注)「異常補填積立金」は預り金処理とし財務諸表には表示されない。

(2) 価格差補填金（通常補填金・異常補填金）交付

各四半期の価格差補填金単価及び交付額は下表のとおりである。

〈令和 6 年度 価格差補填金単価〉（トン当たり）

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
平均輸入原料価格 A	47,518円	42,658円	42,856円	45,643円
基準輸入原料価格 B	52,281円	50,504円	48,762円	46,537円
交付限度額 C = A - B	▲4,763円	▲7,846円	▲5,906円	▲894円
交 付 単 価	0 円	0 円	0 円	0 円

(3) 基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移動

三基金（畜産基金・全農基金・商系基金）間において、令和 6 年度上期・下期ともに基金間移動の手続きを実施したが、補填事業会計における令和 5 年度末及び令和 6 年度上期末の正味財産残高がマイナスとなったため、生産者持ち分の財源移動は無しとなった。

(4) 準備財産（通常補填準備財産・異常補填準備財産）における運用益

預金利息として902,790円を受け入れた。

3. 長期借入金について

令和 4 年度第 2・第 3 四半期、及び令和 5 年度第 1・第 2 四半期に係る通常補填金交付については、交付財源の不足から、公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）の「通常補填推進財源貸付事業」からの借入れにより不足財源を確保した。

なお、当年度末（令和7年3月31日）現在の長期借入金残高は以下のとおりとなった。

	借入金額	令和6年度返済額	借入金残高
令和4年度借入金	2,663百万円	※532.6百万円	1,997.25百万円
令和5年度借入金	597百万円	29.85百万円	567.15百万円
計	3,260百万円	562.45百万円	2,564.4百万円

※この他令和5年度に133.15百万円償還済

Ⅱ. 基金の運営について

（1）法人会計における運用益

預金利息として29,353円を受け入れた。

（2）会費

1号会員（全国連会員）から当初契約数量に対してトン当たり15円の会費（負担金）18,387,671円の納入を受け入れた。

Ⅲ. 役員（理事・監事）及び 評議員の選任について

1. 任期満了に伴う役員（理事・監事）改選

第57事業年度（令和6年度）定時総会（令和6年6月19日開催）において任期満了による役員改選が実施され、以下の役員が選任された。

また、選任後の第333回理事会（令和6年6月19日開催）において、理事長 隈部洋、副理事長 高松信吾、専務理事 深井厚夫が選任された。

なお、当役員（理事・監事）の任期は令和8年6月開催予定の定時総会終結時まで。

役員名		氏 名	出身会員		常勤・非常勤
			名 称	役職等	
理 事 長	再任	隈 部 洋	全国酪農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
副理事長	再任	高松信吾	マルイ農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
専務理事	再任	深井厚夫	全国酪農業協同組合連合会	—	常 勤
理 事	再任	小谷英穂	全国酪農業協同組合連合会	常 務 理 事	非常勤
理 事	再任	紺野 宏	福島県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理 事	再任	中 島 清	ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理 事	再任	増田昌洋	全国開拓農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理 事	再任	菊地文夫	栃木県開拓農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理 事	再任	杉原健一	日本養鶏農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
理 事	再任	白岩茂樹	全国畜産農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理 事	再任	斉藤 功	茨城県畜産農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
監 事	再任	小林幹男	赤城酪農業協同組合連合会	代表理事副会長	非常勤
監 事	再任	坏 幸一	岩手花平農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
以上 理事			11名	監事 2名	計 13名

2. 役員（理事）の補欠選任

小谷英穂理事の辞任（令和6年7月25日付）、白岩茂樹理事の辞任（令和6年7月26日付）、斉藤 功理事の辞任（令和6年7月26日付）、深井厚夫専務理事の辞任（令和6年8月30日付）により、令和6年度第1回臨時総会（令和6年8月30日開催）において以下の理事が補欠選任された。なお、任期は定款第26条第2項により、前任理事の任期終了時である令和8年6月開催予定の定時総会終結時まで。

新理事

氏 名	出身会員
大 森 一 幸	全国酪農業協同組合連合会
工 藤 文 彦	全国酪農業協同組合連合会
露崎正二郎	全国畜産農業協同組合連合会
中 川 徹	茨城県畜産農業協同組合連合会

3. 評議員の補欠選任

高橋春男評議員の辞任（令和6年6月7日付）、工藤文彦評議員の辞任（令和6年7月31日付）、露崎正二郎評議員の辞任（令和6年7月26日付）により、令和6年度第334回理事会（令和6年7月23日開催）において当基金評議員に選任された。なお、任期は前任者の残余期間となるため令和8年3月31日まで。

新評議員

氏 名	出身会員
岩 佐 克 広	標茶町農業協同組合
鈴木有希津	全国酪農業協同組合連合会
松 本 康 志	全国畜産農業協同組合連合会

Ⅳ. 諸規定の改定について

1. 第331回理事会並びに第250回評議員会（令和6年4月24日開催）

「業務方法書」「事務処理要領」の一部改定を行った。

〈改定概要〉

「80%ルール未返還対象者」は新規加入契約ができないとなっているが、確認不備による基金契約事故を防ぐため、新規加入畜産経営者との契約の際は当人に関する事前確認を実施することを規定する。

2. 第337回理事会並びに第254回評議員会（令和7年1月29日開催）

「業務方法書」の一部改定を行った。

〈改定概要〉

通常価格差補填金の最低限度額は平成10年にトン当たり250円と定められて以来改定されていない。配合飼料価格が制定当時から2倍以上値上がりしていること、振込手数料等事務処理経費が上昇していること等をふまえ、最低限度額をトン当たり500円に改定した。

Ⅴ. 総会、理事会・評議員会

総会を次表1、理事会・評議員会を次表2のとおり開催し、各議案について慎重審議の上議決された。

Ⅵ. 監査・検査について

監査・検査を次表 3 のとおり実施した。

Ⅶ. 常任理事会・幹事会について

常任理事会、幹事会を次表 4 のとおり開催し、所要事項について慎重審議した。

Ⅷ. 行政庁への報告事項について

業務運営に必要な資料を整備し、次表 5 のとおり関係機関に報告した。

Ⅸ. 会員数及び入会預り金の額について

会員の加入・脱退及び入会預り金は次表 6 のとおりとなった。

表 1. 総会（3回）

区 分	年 月 日	内 容
定時総会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館) ※理事 2 名・監事 1 名オブザーバー参加 (リモート対応)	令和 6 年 6 月 19 日	1. 第 56 事業年度（令和 5 年度）貸借対 照表、正味財産増減計算書、財産目録、 並びにキャッシュ・フロー計算書の承 認の件 2. 第 57 事業年度（令和 6 年度）の理事 及び監事の報酬額の件 3. 第 57 事業年度（令和 6 年度）の会費 の額の件 4. 役員（理事・監事）の選任の件
第 1 回臨時総会 (場所) 当基金事務所	令和 6 年 8 月 30 日	1. 役員（理事）の補欠選任の件 書面決議
第 2 回臨時総会 (場所) 当基金事務所	令和 6 年 11 月 29 日	1. 役員（理事）の補欠選任の件 書面決議

表2. 理事会（7回）・評議員会（5回）

区 分	年 月 日	内 容
第331回理事会 第250回評議員会 ※リモート対応 （場所） 全酪連役員会議室 （酪農会館）	令和6年4月24日	【報告事項】 1. 令和5年度第3四半期（10-12月期）に係る価格差補填金（通常・異常）交付実績 2. 令和5年度第4四半期に係る価格差補填金 3. 令和5年度末における長期借入金の状況 4. 令和6年度 配合飼料価格差補填契約数量 5. 会員の異動 6. 令和5年度第4四半期に係る補填契約数量の変更報告 7. 令和5年度4－3月期の業務執行報告 【決議事項】 1. 「業務方法書」「事務処理要領」の一部改定について
第332回理事会 第251回評議員会 ※リモート対応 （場所） 全酪連役員会議室 （酪農会館）	令和6年5月29日	【報告事項】 1. 会員の異動 【決議事項】 1. 第56事業年度（令和5年度）事業報告書（案）の承認について 2. 第56事業年度（令和5年度）財務諸表（案）の承認について 3. 第57事業年度（令和6年度）の理事及び監事の報酬等の額について 4. 第57事業年度（令和6年度）の会費の額について 5. 第57事業年度（令和6年度）事業計画書（案）及び収支予算書（案）の変更について 6. 第57事業年度（令和6年度）の定時総会の開催（開催日、開催方法等）について 7. 次期（令和6～7年度：2年間）役員（理事・監事）候補者について

区 分	年 月 日	内 容
第333回理事会 ※リモート対応 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和6年6月19日	【決議事項】 1. 役付理事(理事長・副理事長・専務理事)の選定について
第334回理事会 第252回評議員会 ※リモート対応 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和6年7月23日	【報告事項】 1. 令和6年度第1四半期に係る価格差補填金 2. 会員の異動(合併) 3. 令和6年度4-6月期の業務執行報告 【協議事項】 1. 評議員の委嘱について 2. 会員の異動(脱退)について 3. 「役員賠償責任保険」の継続加入について 4. 令和6年度第1回臨時総会について
第335回理事会 (みなし決議)	令和6年9月13日	【決議事項】 1. 専務理事の選定について
第336回理事会 第253回評議員会 ※リモート対応 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和6年10月28日	【報告事項】 1. 令和6年度第2四半期に係る価格差補填金 2. 令和6年度上期末の契約数量 3. 令和6年度4-9月期の業務執行報告 【決議事項】 1. 令和6年度第2回臨時総会の開催について 2. 非業務執行理事等の賠償責任限定に関する契約書の締結について 【連絡事項】 1. 今後の会議・監査等のスケジュールについて 2. 「配合飼料価格安定制度のあり方に関する検討会」について

区 分	年 月 日	内 容
第337回理事会 第254回評議員会 ※リモート対応 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和7年1月29日	【報告事項】 1. 令和6年度第3四半期に係る価格差補填金 2. 令和6年度上期事業報告 3. 令和6年度上期監査報告 4. 令和6年度第4四半期に係る補填契約数量の変更報告 5. 令和6年度4-12月期の業務執行報告 6. 安定基金制度の運用改善に関する協議状況について 【決議事項】 1. 第58事業年度通常補填積立金単価及び異常補填積立金単価について 2. 第58事業年度事業計画書及び収支予算書の承認について 3. 会員の加入について 4. 「業務方法書」の一部改定について 5. 今後の定時総会、理事会等の開催予定について

表3. 監事監査（2回）・公認会計士監査（1回）・四半期末検査（4回）・月次検査（12回）

区 分	年 月 日	内 容
月 次 検 査（3月）	令和6年4月2日	3月入出金 及び 残高検査
月 次 検 査（4月）	令和6年5月2日	4月入出金 及び 残高検査
公 認 会 計 士 監 査	令和6年5月 9日,13日	第56事業年度（令和5年度）公認会計士監査
四 半 期 末 検 査	令和6年5月15日	令和5年度第4四半期末残高証明照合 予算実績対比（全畜連）
監 事 監 査	令和6年5月16日	第56事業年度（令和5年度）決算監事監査

区 分	年 月 日	内 容
月 次 検 査（５ 月）	令和６年６月４日	５月入出金 及び 残高検査
月 次 検 査（６ 月）	令和６年７月２日	６月入出金及び残高検査
月 次 検 査（７ 月）	令和６年８月１日	７月入出金及び残高検査
四 半 期 末 検 査	令和６年８月27日	令和６年度第１四半期末残高証明照合 予算実績対比（日鶏連）
月 次 検 査（８ 月）	令和６年９月３日	８月入出金及び残高検査
月 次 検 査（９ 月）	令和６年10月１日	９月入出金及び残高検査
月 次 検 査（10月）	令和６年11月１日	10月入出金及び残高検査
四 半 期 末 検 査	令和６年11月25日	令和６年度第２四半期末残高証明照合 予算実績対比（全開連）
監 事 監 査	令和６年11月28日	令和６年度上期監事監査
月 次 検 査（11月）	令和６年12月２日	11月入出金及び残高検査
月 次 検 査（12月）	令和７年１月７日	12月入出金及び残高検査
月 次 検 査（１ 月）	令和７年２月３日	１月入出金及び残高検査
四 半 期 末 検 査	令和７年２月28日	令和６年度第３四半期末残高証明照合 予算実績対比（全畜連）
月 次 検 査（２ 月）	令和７年３月３日	２月入出金及び残高検査

表4. 常任理事会（5回）・幹事会（7回）

区 分	年 月 日	内 容
第346回常任理事会 第446回幹事会 （場所） 全酪連役員会議室 （酪農会館）	令和6年4月17日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第331回理事会・第250回評議員会の開催について 2. 第331回理事会・第250回評議員会の議題（報告事項・決議事項・連絡事項）について 3. その他 「配合飼料価格安定制度のあり方に関する検討会」について
第347回常任理事会 第447回幹事会 （場所） 全酪連役員会議室 （酪農会館）	令和6年5月23日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第332回理事会・第251回評議員会の開催について 2. 第332回理事会・第251回評議員会の議題（報告事項・決議事項・連絡事項）について 3. 第333回理事会の開催について 4. 第333回理事会の議題（決議事項）について
第348回常任理事会 第448回幹事会 （場所） 全酪連役員会議室 （酪農会館）	令和6年7月17日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第334回理事会・第252回評議員会の開催について 2. 第334回理事会・第252回評議員会の議題（報告事項・決議事項・連絡事項）について

区 分	年 月 日	内 容
第449回幹事会 (場所) 全国酪農協会会議室 (酪農会館)	令和6年9月19日	【協議事項】 1. 第7回配合飼料価格安定制度のあり方に関する検討会」について
第349回常任理事会 第450回幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和6年10月21日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第336回理事会・第253回評議員会の開催について 2. 第336回理事会・第253回評議員会の議題について
第451回幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和6年11月26日	【協議事項】 1. 令和7年度通常補填積立金単価について 2. 最小補填単価の設定について
第350回常任理事会 第452回幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和7年1月22日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第337回理事会・第254回評議員会の開催について 2. 第337回理事会・第254回評議員会の議題について

表5. 行政庁への報告・申請等

区 分	年 月 日	内 容
国税庁課税部 審理室長	令和6年6月20日	当基金が行う配合飼料の価格差補填事業に係る資金の令和5年度の収支状況について（報告）
農林水産省 畜産局長	令和6年6月20日	上記のとおり国税庁課税部審理室へ当収支状況を報告した旨を通知した。

表6. 会員数及び入会預り金の額

会員の資格			1号会員	2号会員	3号会員	4号会員	計
会 員 数	令和5年度末現在		4	206	2	74	286
	増加	加入		1			1
	減少	脱退				△2	△2
		合併					
	令和6年度末現在		4	207	2	72	285
入 会 預 り 金 (千円)	令和5年度末現在		152,340	6,110	180,000	2,050	340,500
	増加	加入		10			10
	減少	脱退				△20	△20
	令和6年度末現在		152,340	6,120	180,000	2,030	340,490

【会員異動の内容】

1. 加入会員

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	加 入 日
飛騨農業協同組合 (岐阜県)	2号会員	全酪連	1	令和6年11月25日

2. 脱退会員

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	脱 退 日
甲真畜産肉牛生産組合 (和歌山県)	4号会員	全畜連	1	令和6年5月27日
農事組合法人 阿蘇ナニワ牧場 (熊本県)	4号会員	全畜連	1	令和6年6月12日

X. 役員名簿

令和7年3月31日現在

理事監事 の別	氏名	出身会員		常勤・ 非常勤
		名称	役職	
理事長	隈部 洋	全国酪農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
副理事長	高松 信吾	マルイ農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
専務理事	大森 一幸	全国酪農業協同組合連合会	—	常勤
理事	工藤 文彦	全国酪農業協同組合連合会	常務理事	非常勤
理事	紺野 宏	福島県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	中島 清	ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	本多 由和	全国開拓農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	菊地 文夫	栃木県開拓農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	杉原 健一	日本養鶏農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
理事	露崎 正二郎	全国畜産農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	中川 徹	茨城県畜産農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
監事	小林 幹男	ぐんま酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
監事	坏 幸一	岩手花平農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
以上 理事 11名 監事 2名 計 13名				

XI. 評議員名簿

令和7年3月31日現在

氏 名	出 身 会 員	
	名 称	役 職
岩 佐 克 広	標 茶 町 農 業 協 同 組 合	参 事
伊 藤 重 敏	北海道チクレン農業協同組合連合会	代表理事理事長
中 村 益 実	青森県畜産農業協同組合連合会	参 事
黒 川 政 光	酪農とちぎ農業協同組合	専 務 理 事
木 村 峰 生	岐阜養鶏農業協同組合	専 務 理 事
近 藤 昌 伸	岐阜県酪農農業協同組合連合会	常 務 理 事
山 下 敦	農 林 中 央 金 庫	食農法人営業本部 食農営業第一部長 副 部 長 (R 7. 3.31 辞任)
鈴 木 有希津	全 国 酪 農 業 協 同 組 合 連 合 会	購買生産指導部長
臼 井 靖 彦	全 国 開 拓 農 業 協 同 組 合 連 合 会	事業推進部長
鈴 木 崇 之	日 本 養 鶏 農 業 協 同 組 合 連 合 会	事業部次長
松 本 康 志	全 国 畜 産 農 業 協 同 組 合 連 合 会	事業部次長
以 上 10名 (11名)		